

“被爆者が生きた長崎を残したい”

被爆前の長崎の街並みや人々の暮らしが分かる写真を探しています。

長崎大学核兵器廃絶研究センターと国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館は、「被爆の実相の伝承」のオンライン化・デジタル化事業を進めるにあたり、被爆前の長崎の様子を捉えた写真を探しています。「あの日」の前、長崎の人々はどんな日常生活を過ごしていたのか。証言と写真を組み合わせることで、よりリアリティのある伝承事業に取り組みます。

主催：長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

問い合わせ（RECNA/担当：林田）：電話 080-8040-3656 / メール hayashida-m@nagasaki-u.ac.jp / FAX 095-819-2165

写真収集について

今回、事業の一環として、被爆前の長崎から、原爆の被害から復興までの写真を収集します。まずは第一段階として最も収集が難しい「被爆前の長崎」の写真を探します。

写真を通じて、建物など街並みの変化を学ぶだけでなく、そこにある自然や食べ物、日常を過ごす人々の表情など、時代を経ても変わらない「長崎」を再発見してもらおうという試みです。

コロナ禍による家の整理で新たな家族写真が見つかるのではないかと。SNSを通じてこれまでお願いが届かなかった全国の方々が収集にご協力いただけるのではないかと。あらゆる可能性を探っていきたいと思います。

募集要項

- 被爆前の長崎の様子が分かる写真を募集します。
集中募集期間：2021年7月28日～年内（※ その後も随時受け付けます）
- 写真の正確な場所や時期がわからなくても構いません。
- 写真は一度事務局（RECNA）に送付いただき、デジタルデータ化します。
写真の現物は提供者へ返却します。（※現物の寄贈・処分を希望される場合は別途相談）
- 写真データは「被爆の実相の伝承」のオンライン化・デジタル化事業に役立てます。
- 写真の提供をご検討いただける方は以下にお問い合わせ下さい。
提供に関する詳細については、担当者よりご案内させていただきます。

《問い合わせ先》

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）担当：林田

電話：080-8040-3656（※ 与えられない場合、折り返し連絡いたします）

メール：hayashida-m@nagasaki-u.ac.jp / FAX：095-819-2165

※ メール / FAX 記載事項：件名「写真募集について」

本文・氏名・連絡先（電話番号、メール）

・写真に関する簡単な情報

提供までの流れ

① 提供を検討いただける方は、電話・メール・FAXで問い合わせ

② 事務局から提供者様へ直接連絡し、事前のご説明

③ 事務局宛に写真現物を送付

④ デジタルデータ化・写真データに関する承諾書への同意

⑤ 事務局による写真の整理・デジタルデータ化作業

⑥ 写真の現物返却

伝承事業への活用

注意事項

- 写真の現物を貸し出していただいてから、デジタルデータ化し返却するまでには一定のお時間を頂戴します。
- デジタルデータ化した写真データは、長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）及び国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館が保管します。
- 写真データは、両組織が共同で進める『「被爆の実相の伝承」のオンライン化・デジタル化事業』及び各組織が関わる事業（展示、出版、WEBへの掲載等）のために写真の全部または一部を使用します。
- 第三者から写真データの提供・使用の依頼があった場合、両組織の判断で対応します。写真データを提供する場合、各組織の名義を使用します。
- 写真データは必要に応じてトリミングや色の補正を行います。
- 写真データの保管や公開について、提供者はいつでも中止・消去を求めることができます。（※その場合、対応には一定の時間をいただきます。）

「被爆の実相の伝承」のオンライン化・デジタル化事業について

【事業目的】

「被爆の実相」の伝承の在り方について、長崎祈念館の機能強化や存在価値を高めることを目的として、学術的な知見を保有する研究機関（RECNA）との連携強化を図り、長崎祈念館事業の拡充を行おうとするもの。

〈事業実施者〉長崎大学核兵器廃絶研究センター

〈事業委託者〉国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

【内容】

長崎祈念館の事業を学術的に補完することで、資料等を効果的に収集・保存・整理し、デジタル・情報技術を駆使したその活用につなげ、コロナ禍のもと、新たにグローバルな「被爆の実相の伝承」を目指す。

- ア. 「被爆の実相」についての追加調査
- イ. 「被爆の実相」のデジタル化・オンライン化を通じた教育（教材開発）
- ウ. 「広島・長崎講座」での教育実践（教材及びマニュアルの提供）
- エ. その他上記に付随するもの（国際協力・交流事業のコーディネート等）